

～Q&A～ よくあるご質問(認定医)

Q1) 認定医指導医制度施行細則の語彙について

A1) 第2条(2)- a. 学会学術大会…本学会で年1回の総会後に開かれる会員発表(臨床研究会時の名称はアドバンスコース)
第2条(3)- b. 本学会が認めた学会…(国内)インプラントに関して認知されている学会

EX) 日本口腔インプラント学会、日本口腔インプラント学会支部会
顎顔面インプラント学会、顎咬合学会、歯周病学会、臨床歯周病学会、
補綴歯科学会…その他基礎系でインプラントに関する学会も含む。

(海外)EAO、ICOI、AO

Q2) 学会学術大会、支部会の出席回数がわからない。

A2) 2010年11月末日迄にお送りしております、「取得単位確認カード」にて、学会HP上で出席回数をご確認下さい。

学会学術大会は設立当時(ICG研究会)からの記録があり、全てHP上で参加回数を確認できます。

支部会の出席は、2008年8月以降の記載しかございませんので、それ以前は、所属支部長にお尋ね下さい。

Q3) 第2条(4)のb.にある術後3年以上経過とは、埋入後?補綴後?

A3) 補綴後(上部構造装着後)です。

審査対象症例は、デンタルもしくはパノラマのX-Rayで「術前、上部構造装着時、上部構造装着後3年経過後」を10症例分、A4サイズにプリントアウトする事。レイアウトは「審査対象症例見本(認定医)」を参照。

試験対象症例は、規定の書式「試験症例見本(認定医)」に沿ってパワーポイントで制作し、CD-ROMで提出する事。

レントゲン写真については、術前と上部構造装着後3年以上経過のそれぞれにパノラマ及びデンタルX線写真10枚法もしくは14枚法が必要です。口腔内写真、X線写真が足りない場合は、減点対象になります。

Q4) 審査症例のインプラントメーカー不問か?

A4) 不問。

Q5) 受験料は当日払いか?振込か?

A5) 認定医申請料(10,000円) : 書類申請時に振込

検定試験料 (15,000円) : 審議委員が書類審査後、事務局より受験可能の通知が届いたら振込。
(振込の確認を持って、参加確認と致します)

登録料 (30,000円) : 合格通知後に振込。(授与式に参加後、額入り認定医証を授与)

認定医プレート代(実費) : 希望者のみ。授与式参加時に案内。

Q6) 筆記試験はどういう内容か?

A6) 参考図書と歯科医師国家試験(インプラント、解剖、補綴等)に準ずる問題及びインプラントの一般知識より出題。
選択式で30問。

「取得単位確認カード」について

平成22年11月末日までに、全会員宛に「取得単位確認カード」を送付しております。(特別、賛助会員は除く)
新入会の会員は、入会書類と一緒に送付しております。

●取得単位の確認の方法は、一緒にお送りしておりますマニュアルをご覧ください。

●個人情報が含まれておりますので、カードの取り扱いには十分にご注意ください。

●紛失した場合はすみやかに事務局にお知らせ下さい。カードは再発行致しますが、「紛失届・返信用封筒」
をお送り頂いてから、手続きに2～3週間頂きます。

●お電話にてのパスワードの回答は一切致しません。